



啓蒙地区社会福祉協議会



布ぞうり作り体験

啓蒙デイホームでは布ぞうり作りに挑戦しました。地元の先生の指導のもと、皆さん一生懸命作っていました。布を締めすぎて小さかったり、ゆるくて大きすぎたり悪戦苦闘でしたが、それでもなんとか完成しました。参加者の皆さんは、貴重な体験ができて大変楽しかったと笑顔でした。

啓蒙地区専任職員 野阪 ちづ子



悪戦苦闘しながらも、
上手に編んでいます。



一乗地区社会福祉協議会 一乗ひだまり



パワーチューブで元気に

一乗地区の鹿俣町は利用者の方全員が75歳以上です。以前は集落センターの二階で開催していましたが、住民の高齢化を見据え、一階の和室をリフォームして、元気に開催しています。

その和室で、パワーチューブを使って体をほぐしています。

チューブの力を使って、簡単に体を伸ばしたりできるので「気持ちがいい」と、一乗地区では大人気です。

一乗地区専任職員 山口 仁美

チューブの力を借りて
体を伸ばしています。
気持ちい〜♪

